第48回 風力エネルギー利用シンポジウム 2日目「一般研究発表プログラム」 -会場A-

会期 ： 2026年11月27日（金）

会場 ： 会場A ビジョンセンター新橋（1702号室） 及び オンライン（Zoom A）

プログラム ： ○は登壇者、演題に付した★はポスター発表を含む

セッション番号	発表開始時間	受付番号	演 題	発表者	所 属
A1：気象・海象の観測・予測 1 座長：吉村 淳（グリーンパワーインベストメント）					
A1- 1	8:45	C000017	複雑地形上ウィンドファーム内の地形と風特性が風車発電量に及ぼす影響に関する研究	○三輪 大貴1 前田 太佳夫1 鎌田 泰成1 口垣内 健介1 吉川 晴奈1 長谷川 祐基2 三上 有沙2	1. 三重大学 2. 青山高原ウインドファーム株式会社
A1- 2	8:58	C000088	風洞実験を用いた複雑地形上の風況特性に対する風向依存性の評価	○笹沼 菜々子1 本田 明弘2 岡崎 衆介1 佐々木 颯雅1 内田 孝紀3	1. 弘前大学 2. 青森公立大学 3. 九州大学
A1- 3	9:11	C000012	AEP推定精度向上に向けた風速比相対誤差の標準偏差を用いた汎用的CFD解析手法（その①：全体フレームワークの説明）	○栗林 大1 岡山 芙有子1 内田 孝紀2	1. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 2. 国立大学法人九州大学応用力学研究所
A1- 4	9:24	C000033	複雑地形における風況観測地点の選定が年間発電量推定に及ぼす影響	新宅 江莉佳1 ○見﨑 豪之1,2 小長谷 瑞木1 張 傳聖3 栗林 大3	1. レラテック株式会社 2. 神戸大学大学院海事科学研究科 3. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス
A1- 5	9:37	C000010	複雑地形サイトにおける風況予測精度に及ぼす解析領域の大きさの影響および流入風変動の設定方法の検討	○藤倉 理人1 高桑 晋1 藤川 凛太郎1 内田 孝紀2	1. ENEOSリニューアブル・エナジー株式会社 2. 九州大学応用力学研究所
A1- 6	9:50	C000095	複雑地形サイトにおける大気境界層の安定条件を考慮したCFD RANSモデルの精度検証	○渡邉 真央1 Ken Tay2 住吉 奈央子1 貫井 佑真1 近藤 恵美1 Jian Hao Koh2	1. DNV AS Japan Branch 2. DNV Singapore Pte. Ltd.
-	-	-	-	-	-
休憩(10:16～10:30)					
A2：気象・海象の観測・予測 2、その他 座長：嶋田 進（産業技術総合研究所）					
A2- 1	10:30	C000135	べき乗則に従わない風速の鉛直プロファイルの研究 —荒川だしのシミュレーション結果の報告—	○静居 竜大1 中村 祐輔2 内田 孝紀3 日下 博幸4	1. 合同会社も / 筑波大学大学院 2. 立正大学地球環境科学部 3. 九州大学応用力学研究所 4. 筑波大学計算科学研究センター
A2- 2	10:43	C000062	日本域気象再解析データRRJ-ClimCOREのダウンスケーリング風況解析への適用可能性評価 ★	○塩島 史哉1 西村 浩一1 中村 哲1 飯田 誠2	1. 大阪ガス株式会社先端技術研究所 2. 東京大学先端科学技術研究センター
A2- 3	10:56	C000113	国内10地点以上の風況観測塔データを用いた気象モデルの誤差傾向分析	○弓指 大和1 Gerard Cavero2 吉村 敦1 Jordan Julien2 山﨑 智宏1 戸塚 翔1 Perez Sarasola Imanol1	1. 株式会社グリーンパワーインベストメント 2. Vortex Factoria de Càlculs SL
A2- 4	11:09	C000122	観測データナッジングを用いたメソ・マイクロスケール結合モデルによる日本沿岸域の風況予測	○山口 敦1 Tavana Alireza1 石原 孟1	1. 東京大学
A2- 5	11:22	C000031	関東沿岸海域における複数数値モデルを用いた風況推定誤差の比較	○小宮山 敬介1 小長谷 瑞木1 見崎 豪之1 浅倉 奨之2 市川 弘人2 大澤 輝夫3 LEONARD Edouard4 TROMEUR Eric4	1. レラテック株式会社 2. 株式会社ユーラスエナジーホールディングス 3. 神戸大学大学院海事科学研究科 4. Meteodyn
A2- 6	11:35	C000108	WRFによる洋上年間発電量の推定特性	○中田 晃輔1 大澤 輝夫1 赤井 玲那2 林 宏典3 神谷 明住香3 小長谷 瑞木4 内山 将吾5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 神戸大学大学院海事科学研究科(現：東京瓦斯) 3. 日本気象協会 4. レラテック株式会社 5. RWE Renewables Japan合同会社
A2- 7	11:48	C000052	WRF-OpenFOAM連成による気象場の高解像度ダウンスケーリング手法の構築・検証 ★	○辻本 優一郎1 大澤 輝夫1 ゴイト ジェイ プラカス2 小長谷 瑞木3 濱田 康平4 荒木 龍蔵5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 近畿大学工学部機械工学科 3. レラテック株式会社 4. イー・アンド・イー ソリューションズ株式会社 5. 日本気象株式会社
A2- 8	12:01	C000094	風力発電出力予測業務を支援する風車稼働計画アプリケーションの開発	○沼田 直樹1 吉田 雄太1 潮 英岳1 鈴木 隼人2 石井 英俊2 西尾 宣俊1	1. 電源開発株式会社 2. J-POWERビジネスサービス
昼食(12:14～13:15)					

A3：気象・海象の観測・予測 3、その他　座長：本田 明弘（青森公立大学/弘前大学）					
A3- 1	13:15	C000107	回流型風洞の着氷試験への適応	○佐藤 研吾1 木村 茂雄1	1. 国立研究開発法人防災科学技術研究所
A3- 2	13:28	C000042	実観測と模擬乱流場を用いた連続波式鉛直ライダーの乱流計測における計測原理の補正手法の初期検討	○圓尾 太朗1 坂田 啓朗1 豊永 千夏1 荒木 龍蔵1 高祖 研一1	1. 日本気象株式会社
A3- 3	13:41	C000078	複雑地形における鉛直ライダーの風速および乱流強度の補正手法の妥当性確認	○山﨑 智寛1 Rabhi Hazem2 植田 祐子3 Delbos Frederic2 吉村 淳1 弓指 大和1 Perez Sarasola Imanol1	1. 株式会社グリーンパワーインベストメント 2. Vaisala France SAS 3. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A3- 4	13:54	C000084	2台の鉛直ライダーを用いたDual-FTH法による風速標準偏差の計測精度向上	○森 日花子1 大澤 輝夫1 松本 陸椰2 上原 元樹3 町田 駿一3 前山 徳久3 嶋田 進4 小長谷 瑞木5	1. 神戸大学大学院海事科学研究科 2. 神戸大学大学院海事科学研究科（現：ユーラスエナジーホールディングス） 3. 一般財団法人日本気象協会 4. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 5. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター
A3- 5	14:07	C000130	鉛直ライダー観測乱流強度の機械学習補正モデルにおける地点間転移可能性の評価	○渡邊 武志1 嶋田 進1	1. 国立研究開発法人産業技術総合研究所
–	–	–	–	–	–
休憩(14:33～15:45)					
A4：気象・海象の観測・予測 4、洋上風力発電(支持構造物・施工・港湾・船舶等を含む) 1　座長：山口 敦（東京大学/足利大学）					
A4- 1	14:45	C000028	伊豆大島沖浮体式洋上観測タワーの観測結果について	○佐藤 郁1 小長谷 瑞木2 小濱 耕二3	1. 五洋建設株式会社 2. レラテック株式会社 3. 関西設計株式会社
A4- 2	14:58	C000045	洋上風況観測に基づくウィンドヴィアの特性分析	○伊藤 理歩1 刈込 界1 植田 祐子1 今村 博1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A4- 3	15:11	C000041	日本沿岸における合成開口レーダによる洋上風況把握推定精度と観測頻度に関する考察　★	○土田 雄也1 竹山 優子1 大澤 輝夫2	1. 東京海洋大学 2. 神戸大学
A4- 4	15:24	C000055	沿岸域の乱流場が洋上ウィンドファームに及ぼす影響に関する風洞実験 ★	○安本 勇輝1 亀田 孝嗣1 ゴイト ジェイ プラカス1 内田 孝紀2	1. 近畿大学 2. 九州大学
A4- 5	15:37	C000049	スキャニングライダーによる海上風の長距離観測性能に関する実証研究	○嶋田 進1 上原 元樹2 町田 駿一2 前山 徳久2 大澤 輝夫3	1. 産業技術総合研究所 2. 日本気象協会 3. 神戸大学
A4- 6	15:50	C000056	シングルスキャニングドップラーライダーによる風速場計測の数値流体シミュレーション及び評価 ★	○栗本 諒太1 ゴイト ジェイ プラカス1 亀田 孝嗣1	1. 近畿大学
休憩(16:03～16:15)					
A5：気象・海象の観測・予測 5　座長：高桑 晋（ENEOSリニューアブル・エナジー）					
A5-1	16:15	C000019	連続波式ドップラーライダーによる風観測データを用いた洋上風況観測欠測時の補完方法	○植田 祐子1 小島 晋一郎1	1. 株式会社ウインドエナジーコンサルティング
A5-2	16:28	C000105	Floating LiDAR Systemによる遠洋風況観測データの欠測補完技術の構築に向けた研究　その1 MCP法を用いた欠測補完精度の評価と課題の検討	○後藤 和恭1,2 岡田 輝久1 田村 英寿1 中尾 圭佑1 木原 直人1	1. 一般財団法人電力中央研究所 2. 九州大学総合理工学府
A5-3	16:41	C000123	Floating LiDAR Systemによる遠洋風況観測データの欠測補完技術の構築に向けた研究　その2 数値気象データを用いたMCP法による欠測補完におけるサイト特性評価	○中尾 圭佑1 木原 直人1 岡田 輝久1 後藤 和恭1,2 田村 英寿1	1. 一般財団法人電力中央研究所 2. 九州大学大学院総合理工学府
A5-4	16:54	C000075	フローティングライダーシステムMIAによる洋上風況調査	○池田 貴史1 上原 元樹1 町田 駿一1 平野 真弘1 前山 徳久1 松浦 正己2 犬伏 真子2 嶋田 進3 大澤 輝夫4	1. 一般財団法人日本気象協会 2. 株式会社MIA 3. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 4. 国立大学法人神戸大学
A5-5	17:07	C000126	浮体式ライダーの動揺を考慮した水平風速再構築手法と模擬動揺試験による検証	○吉野 亜香利2,1 三橋 祐太1 猪俣 海斗3,4 田村 望海3,5 山口 敦2	1. 株式会社構造計画研究所 2. 足利大学 3. 浮体式洋上風力技術研究組合 4. 東京電力リニューアブルパワー株式会社 5. 大阪瓦斯株式会社
A5-6	17:20	C000100	陸風時におけるFLSの乱流強度過小評価要因の検討	○田中 燈子1 大澤 輝夫1 内山 将吾2 小長谷 瑞木3,8 見﨑 豪之3,1 濱田 康平4 荒木 龍蔵5 嶋田 進6 谷山 賀浩7	1. 国立大学法人 神戸大学 2. RWE Renewables Japan 合同会社 3. レラテック株式会社 4. イー・アンド・イー ソリューションズ 株式会社 5. 日本気象株式会社 6. 国立研究開発法人産業技術総合研究所 7. 株式会社東芝 8. 一般社団法人むつ小川原海洋気象観測センター

17:45　閉会式